



# 楽しく子育て!

～香川県立図書館 子育て支援コーナー通信～

第154号

発行日

2020年6月19日

毎月19日は、「かがわ育児の日」

## ★司書のオススメ本～6月の新着図書から～

### 『不思議なお菓子レシピ サイエンススイーツ』

太田 さちか/[著] マイルスタッフ/刊 2020.4

普段、料理のときに当たり前に使っている材料にも、組み合わせには、ちゃんと理由があります。紹介されているお菓子を作れば、それが納得できます。

無重力パフェ、溶けないアイス、化石チョコレートなど、不思議で見た目も華やかなお菓子は、どれも親子で楽しみながら作れるものばかりですよ。



### 『3児を育てるギャルママの心でする育児』

日菜 あこ/著 KADOKAWA/刊 2020.4

著者は、元ギャルママ雑誌の専属モデル。現在は、メンタルケア・スペシャリスト、子育てアドバイザーの資格を活かし、「心でする育児」を日々研究しています。お母さんが元気な心で安心して子育てができる考え方やコツが満載なので、「最近、笑顔で子育てできてないな。」と思っている方には是非オススメです。

## < 6月の新着図書～ほかにもこんな図書が入りました～ > ( ) は棚番号と内容です。

### (支援1-2 妊活)

・『35歳からの「妊娠体質」のつくりかた 赤ちゃんがやってくる!』  
谷 裕一郎/著 日東書院本社/刊

### (支援2-1 子ども服)

・『女の子と男の子のおでかけ服 とっておきの1日に!』  
かわい きみ子/著 主婦と生活社/刊

### (支援2-2 時短料理)

・『1時間で10品超時短つくりおき』  
大西 綾美/著 西東社/刊

### (支援2-3 子どもの健康)

・『0歳からの足育のすすめ』  
武藤 芳照/監修 論創社/刊

### (支援3-1 親として)

・『もう悩まない! 自己肯定の幸せ子育て』  
大日向 雅美/著 河出書房新社/刊

### (支援3-4 子どもの心)

・『子どものうつがわかる本 早く気づいてしっかり治す!』  
下山 晴彦/監修 主婦の友社/刊

### (支援4-5 学力)

・『親子留学のすすめ 子供と一緒に飛び発とう!』  
添田 衣織/著 みらいパブリッシング/刊

### (支援5-1 特別支援教育)

・『トリプルP～前向き子育て17の技術～』  
加藤則子/[ほか]編 診断と治療社/刊

### (支援5-2 家庭教育)

・『学ぶ環境のつくり方 子どもが自ら考え、動き出す!』  
深谷 圭助/著 池田書店/刊

### (支援5-5 読書)

・『東大脳を育てる! 読み聞かせ絵本100』  
佐藤 亮子/著 玄光社/刊

●県立図書館の子育て支援コーナーの図書は、県内のお近くの市町図書館等から取り寄せができます。詳しくはお近くの公共図書館へご相談ください。

## 季節のお役立ち本 ～お父さんの子育ての本～

共働きの家庭が増え、子育てでもお父さんの出番が増えていますよね。

とは言っても、「子どもと上手に関われているのか、今一つ自信がない。」というお父さんもいるのではないのでしょうか。

そこで、今回は、現在開催中の企画展示「お父さんのための子育て応援Books！」の中から、お父さんが自信を持って子育てを楽しむためのコツが分かる本を紹介します。

企画展示は8月30日（日）までです。ぜひご利用ください。



### 『アドラー式子育て家族を笑顔にしたいパパのための本』 熊野 英一／著 小学館クリエイティブ／刊 2018.7

本書は、子どものしつけや夫婦関係など、子育て中のお父さんによくある悩みに「人としてのあり方」を説くアドラー心理学にもとづいて答えています。

どんな悩みにも、原因を分析して、理論的に解決方法をアドバイスしてくれているので、「感情論は苦手」というお父さんも実践しやすいのではないのでしょうか。

### ●企画展示「お父さんのための子育て応援Books！」の中には、他にこんな本があります。

- ・『心折れそうな自分を応援する方法 現役子育てパパでも夢を諦めない』花木裕介／著 メイト／刊
- ・『アドラー式働き方改革仕事も家庭も充実させたいパパのための本』  
熊野 英一／著 小学館クリエイティブ／刊
- ・『AERA with Baby おとうさんも子育ての天才!』朝日新聞出版／刊
- ・『父親というポジション』北澤豪／著 中央公論新社／刊
- ・『男親が賢く元気な子を育てる「パパ・イニシアチブ」子育て法』能登 春男／著 さくら舎／刊
- ・『パパ入門ガイド 家族を笑顔にする、プレパパ～3歳児パパ』  
ファザーリング・ジャパン／著 池田書店／刊

### <子育て支援担当より>

コロナウイルスの感染拡大防止のため、県内の公共図書館がサービスの一部を中止している状況なので、隔月で連載している「県内公共図書館 子育て支援コーナー訪問」は、しばらくお休みします。おはなし会や行事が再開されたら、また取材に行って、みなさんに紹介したいと思います。

最近、息子が小学校に毎日通えていることをとても有難く感じています。長らくのおうち生活で、子どももストレスが溜まっているようでした。やはり、当たり前だと思っていたことが、当たり前でなくなったとき、有難みが実感できますね。